



## 特集2

### ICT地域活性化大賞2020 受賞事例

#### ■「ICT地域活性化大賞2020」優秀賞 受賞事例

#### スマートフォンを利用した学生証革命 【NSGカレッジリーグ・FSGカレッジリーグ・(株)ジェイ・エス・エス】 〈新潟県（上越・中越・下越）、福島県郡山市〉

##### 1. 目的と概略

新潟県は首都圏と新幹線や高速道路で直結しており、利便性の高い地域である（福島県も同様）。この利便性が拍車をかけたのか、人口の社会減に歯止めがかからず（2019年で2万人超で全国ワースト3位）特に若者の流出が止まらない。そこでNSGグループでは約40年前から専門学校を開いて大学、高校、学習塾など教育分野に注力しており、地方創生の原動力となりうる若者が学べる場所を提供し続けてきた。



今般の取り組みである「学生証のデジタル化」はこの10年でほぼ100%まで普及したスマートフォンに学生証機能を盛り込むことに成功した事例で、地方で学ぶ学生達のキャンパスライフを充実させるだけでなく、学校運営にも多大なメリットを提供することに成功したビジネスモデルである。



##### 2. 先進的な優良事例紹介

###### 2. 1 事業概要



###### ○ カード型の学生証を廃止して、スマートフォンのアプリにする！

従来はプラスチックカードであった学生証をiPhoneおよびAndroid対応のアプリとして開発を行った。学生からのオンライン申請に基づき、学校側でも同様にオンラインで承認を行う。データ

は安全なクラウド上に保存され、紛失時などは遠隔操作で利用を停止できる。

- 教育現場における円滑なコミュニケーション（通常時、災害時）

カード型では付加価値が少なかった学生証だが、通常時には学生とのコミュニケーションを「push通知」で利用ができ、災害時などには安否確認を行うこともできる。その他Bluetoothを利用した出席登録、時間割、学生手帳などの機能を追加した。



- 環境に優しいペーパーレス、BYODによるコスト削減

学生証をアプリにすることで、カードの材料費や印刷代が掛からなくなり、温暖化ガス排出防止に一役買うことができる。さらには学生便覧や履修の手引きなどこれまで印刷、配付が必要であった紙媒体もアプリにて実現するため、やはり上記の効果が期待できる。

## 2.2 コラム

### ① サービスイメージやシステム構成

PCとスマホのみですぐに運用開始できる



### ② 事業展開における効果・成果

新潟、福島の専修学校33校、8,000名でスタートしたこの取り組みはすでに全国の大学、高校、専修学校で採用が相次いでいる。開発元のジェイ・エス・エスでは「新潟発のサービスを全国、ワールドワイドに展開」する展望である。

一方、費用対効果としては専修学校グループでは2018年4月以前は学生証（5,000枚／年）のカード作成費用が約1,000万円かかっていたが、全額削減に成功した。また昨年10月の台風15号では安否確認機能を利用して、迅速なデータ収集を行い、夜間であったにもかかわらず発信後2時間以内に8割の安全を確認できた。



## 特集2

### ICT地域活性化大賞2020 受賞事例

#### ③ 事業展開のポイント

卒業後のアルムナイ（OBOG）アプリとしても継続利用できる！

大学、学校の卒業生は広く社会で活躍しているが、日本ではあまりアルムナイ制度は定着しておらず、有志による同窓会が運営されているのが広く確認されている。学校側でアルムナイ（校友会、同窓会等）に強くコミットメントしている例は少なく、そのほとんどが過去の住所や固定電話情報に依存しており、連絡手段は限定的である。本アプリは卒業後も機能するので、アルムナイの維持、発展に劇的に役立つと言える。

学生証以外に展開！

「社員証」としての活用、スポーツクラブの「会員証」としての活用が始まっている。つまり「身分証アプリ」としてメッシュ展開を行っているのだ。また先進技術「ブロックチェーン技術」の実装を行うために研究開発にも積極的に取り組んでおり、東京大学ブロックチェーンイノベーション寄付講座にも参画している。

卒業して終わりじゃない！

前述のアルムナイの活性化により、卒業後も人的ネットワークの維持・拡大に貢献する。利用者の流動性に伴いネットワークが拡大するため比較的容易に地域の壁を乗り越えることができるのだ。

ICTは時間と距離をゼロに近づける技術である。地方創生の取り組みはそのまま全国、ワールドワイド展開につながる特性となる。

#### 2. 3 サービス利用者の声

本アプリは新潟・福島で始まったが、2020年1月現在で日本全国41,000名超の利用者と100を超える法人に利用が広がっている。

また専修学校33校でのアンケート調査（2019年6月実施）においては「高評価」、「普通」が実際に7割を超えた。

一方、同じ仕組みを利用した新潟市のスポーツクラブにおいては、会員の利便性向上や活性化において大きく貢献している。

#### 2. 4 今後の課題と展開

身分証として学生証以外にも社員証、会員証への展開中。またそれぞれにアルムナイ管理機能を提供している。これは個人情報がメッシュ展開されることにつながるのだ。

しかし私たちは個人データを自社で独占するつもりはない。それどころか、多くのシステムベンダーに門戸を開くことにより、事業のさらなる活性化を目指す。私たちは先駆者利得を得ることになるが、継続的な独占は目指さない。

最大の課題は「個人情報の保護」だ。そのために改ざんされないブロックチェーン技術を利用することにより、安全な身分証プラットフォームの構築を行う必要がある。

### 【身分証の特徴】

人は誰でも同時に複数の身分を持ち、一旦保持した身分は永遠に消えない。さらに私たちはアルムナイにより豊かで確かな人の存在をICTでサポートする。

### 2. 5 導入費・維持経費

商用サービスとしてマイディはクラウド提供（年間サブスクリプション）で提供されるため初期費用はかかりない。また学生証表示機能だけは無料で利用できる。

<b>基本機能 *1</b> <b>¥ 0 /年(税別)</b>	<b>オプション機能 *2</b> <b>¥ 1,200 /年(税別)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ デジタル学生証</li> <li>✓ バーコード *3</li> <li>✓ 通学証明書</li> <li>✓ PUSH通知</li> <li>✓ 安否確認</li> <li>✓ 学校への連絡</li> <li>✓ 出席登録</li> <li>✓ 時間割</li> <li>✓ 学生手帳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ デジタル学生証</li> <li>✓ バーコード</li> <li>✓ 通学証明書</li> <li>✓ PUSH通知</li> <li>✓ 安否確認</li> <li>✓ 学校への連絡</li> <li>✓ 出席登録 *4</li> <li>✓ 時間割</li> <li>✓ 学生手帳</li> </ul>	<small>*1 基本機能 基本機能のみのご利用の場合、費用は発生いたしません。</small> <small>*2 オプション機能 1ユーチャンあたりの年額利用料となります。 ※月額換算にすると100円</small> <small>*3 バーコードの対応規格 interleaved2of5, EAN8, PDF417, DataMatrix, QRCode, ITF14, Code39, Code128, Codabar, EAN13</small> <small>*4 出席登録 Beaconの購入が必要となります。</small> <small>*5 初期導入費用 発生いたしません。</small> <small>*6 ご契約期間 4月から3月までのご契約となります。</small>

### 〔問い合わせ先〕

- ・所属 株式会社ジェイ・エス・エス スマートソリューション部  
担当者氏名：渡部 紫
- ・電話番号／025-226-7410
- ・e-mail : watanabe.yukari@jss-net.com